



④ 社内での打合せにオンラインツールを活用

花屋では、接客のほか、花束制作や商品装飾などの店づくりをする一方、オフィスでの事務作業などさまざまな業務があります。「この状態は、果たしてお客様にとって望ましいことなのか」と常々考えていた山崎さんは、現場チームとリモートワークチームを分離構成し、その連携による事業の効率化を図りました。顧客満足度向上のために、顧客管理リストやPOS管理、スマレジなどのクラウドツールを導入。スタッフが接客サービスに専念できる環境をつくるとともに、リモートワークで行う経理や顧客管理、労務管理などの業務を整理、改善していきました。

数種類のクラウドツール リモートワークも導入

外在の社員も所属しているとのこと。働き方改革を実現させたことで採用の選択肢が増え、就職希望者も増えたということです。さらに、ジョブ型採用を取り入れ、新卒・中途採用にかかわらず、専用スキルを持った人材の確保も積極的に行っています。働き方改革や顧客満足度向上に取り組んだ結果は、数字にも如実に表われてきました。店舗の総売上は、コロナ前に比べて1.2倍、そして社員の平均年収はリモートワーク環境が整備される前に比べてこちら1.2倍と業績は好調。

「この7年の間にもクラウドツールは進化を続けています。変化の激しい時代、自社に蓄積されたノウハウで顧客ニーズや社会環境の変化に柔軟に対応していきたい」と、山崎さんは語ります。

花業界全体のDXにも助力し 盛り上げていきたい

お話を伺いに出かけた稲里町の「Nubow X Adorer」店には、花屋がプロデュースする飲食店をテーマにしたカフェも併設されています。また、店舗に並べられた花や観葉樹には、スタッフによる手書きのポップが添えられ、選ぶ際の参考にもなっています。コロナ禍によって家で過ごす時間が増え、癒しと彩りを添えてくれる「お花のある生活」が注目されている現代。その一方で、結婚式などのイベントが中止され、廃業に追い込まれる花屋や花卉農家も少なくありません。

「当社が培ってきたDXのノウハウは、システム化して全国の花屋さんへ提供したいと考えています。多様な働き方、多様な発想で、稼ぐ力を発揮し、業界全体が発展

輝くあの人にインタビュー

人きらっとひかる

全国中小企業クラウド実践大賞全国大会
日本商工会議所会頭賞

山崎 年起さん

株式会社ヌボー生花店 代表取締役社長



地方の花屋でDXを推進し 柔軟な発想で働き方改革を実現

業務効率化や生産性の向上など、企業にとって多くの変革が期待できる、DX（デジタル技術を活用した改革）。長野市で7年前からDXに取り組み、働き方改革を進めているのが株式会社ヌボー生花店です。昨年は、全国中小企業クラウド実践大賞全国大会において、日本商工会議所会頭賞を受賞。自社の取り組みについて、代表取締役社長の山崎年起さんにお話を聞きました。

「地方の花屋のDX奮闘記」で 日本商工会議所会頭賞を受賞

昨年12月21日、日本商工会議所などで組織するクラウド実践大賞実行委員会が主催の「全国中小企業クラウド実践大賞全国大会」が開催されました。同大会は、クラウドを活用して新規事業創造、収益向上、業務効率化を実現した中小企業の実践事例を発掘し、広めていくためのプロジェクトです。リモートで大会に出場し、自社のクラウド実践事例を発表した全国32社の中から優れた事例として「日本商工会議所会頭賞」を受賞したのが、長野市内に3店舗の生花店を展開する、株式会社ヌボー生花店です。

今やDX（デジタル技術を活用した改革）の取り組みは、企業にとって事業やサービスを発展させるうえで必要不可欠な時代です。取締役社長の山崎年起さんがDXに取り組んだのは、今から7年前。女性スタッフの一人から、「結婚のために松本市へ引越すことになった」と退職願を出されたことがきっかけでした。

するのが私の夢です」。

ヌボー生花店の経営理念は、「買い手よし、売り手よし、世間よし」の三方よしです。そこには、事業で得たものは、社会への貢献に役立てていこうという山崎さんの強い信念がうかがえます。



⑤ 顔の見える、心がつながる商売を大切にしている

PROFILE

1979年長野市生まれ。立命館大学卒業後、東京のIT企業でシステムエンジニアとして勤務。2006年に帰省、2014年に2代目社長に就任。現在、長野市内に3店舗を展開。すべて形態が異なり、「花屋がプロデュースする飲食店」をテーマにしたカフェを併設するなど、従来の枠にとらわれないアイデアで業績を伸ばしている。

DATA

株式会社ヌボー生花店

【創業】1974年

【業務内容】生花ギフト、空間装飾、ウェディング装飾、葬祭装飾、グリーンレンタル、カフェ

【所在地】(本店)長野市北尾張部715-7

TEL 0120-878-718

